



おとふけ

社協だより

No. 139

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : http://otofuke-shakyo.jp

平成31年1月1日

新年のあいさつ

音更町社会福祉協議会
会長 河田さえ子



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

旧年中は社協会費や共同募金をはじめ、社会福祉協議会の各種事業に対し、温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また平成30年9月末を以って閉所となりました「音更町在宅老人デイサービスセンターゆうゆう」におきましても、多くの皆様のご協力とご支援により、長きに亘り運営を続けられたことに対し、深く感謝を申し上げます。

私ども社会福祉協議会は、地域福祉の中核を担う団体として、住民の皆様とともに地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援体制整備事業、成年後見事業、ボランティアセンター事業他さまざまな事業運営を推進しながら、小地域に視点を置いた拠点づくりに積極的に取り組み、住み良いまちづくりに向け、アイデアを出し合いながら進めてまいります。

本年も音更町における地域福祉の充実と発展の為、音更町社会福祉協議会の円滑な運営につとめ、社協活動への町民の皆様のご理解をいただくために、十分な情報公開と法令遵守に努めます。

また多様化する福祉課題に向き合い、住民の皆様のご協力をいただきながら事業を進めてまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって幸多い年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



音更町在宅老人デイサービスセンターゆうゆうの閉所について

本会介護保険事業として運営をしてまいりました「音更町在宅老人デイサービスセンターゆうゆう」におきまして、平成12年4月の開設以降、町民皆様のご支援とご協力をいただきながら進めてまいりましたが、利用者が事業者を選択する時代に入っており、町内のデイサービスの提供量及び介護保険報酬改定等について、理事会、評議員会、事業等検討委員会で検討し、閉所することを平成29年10月に利用者、関係者等にお伝えし、平成30年9月末を以って閉所させていただきました。

18年もの長きに亘り運営を続けられたことは、皆様のご厚情の賜物と心より感謝を申し上げ、今後の音更町社会福祉協議会の福祉へのご理解をよろしくお願い申し上げます。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。



おとふけ生きいきポイント事業について

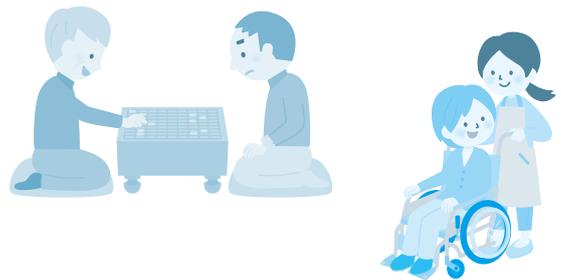
音更町に在住する65歳以上の方が、活動先に指定される福祉施設等でボランティア活動を行うことにより、ポイント手帳にポイントが付与され、貯めたポイントに応じ換金が可能です。

- 活動の対象者は介護保険料の未納や滞納が無い65歳以上の音更町民です。
- 活動に使用する「ポイント手帳」は随時交付します。(但し指定の研修を受講していただきます。)
- ポイント手帳に押印できるスタンプは1時間の活動につき1スタンプです。(1日の上限は2スタンプ=2時間分までです。)
- 換金は1スタンプ=100円です。年間最大50スタンプ(5,000円)の換金が可能です。
- 換金は10ポイントから行うことができます。
- 平成30年度の活動は平成31年3月31日までです。4月1日からは新しい手帳をお渡しします。

～登録者の活動状況～

現在、音更町が指定した町内の高齢者施設、障がい者施設、児童関係施設等にて様々なボランティア活動を行っています。

- 三味線、大正琴、踊り等の余興の披露
- 車いすの清掃、施設内花壇の草取り等の軽作業
- 夏祭り、敬老会等の施設行事の運営補助
- 施設でのトランプ、囲碁、将棋等、ゲームの相手
- お買いものの見守り、外食介助等の移動支援
- お話し相手、入浴後の整髪介助等
- 学童保育所での指導補助 他



これ以外にも活動先によって様々な活動があります。詳細は事務局まで問い合わせください。

登録研修会を行います

- 開催日時** (木野会場) 平成30年1月17日(木) 午後1時30分～午後2時30分
(音更会場) 平成30年1月22日(火) 午後1時30分～午後2時30分
- 場 所** (木野会場) 木野コミュニティセンター
(音更会場) 音更町総合福祉センター
- 対 象** 65歳以上の音更町民
- 参 加 費** 無料
- 内 容** おとふけ生きいきポイント事業概要説明(30分)
活動状況報告・活動の際の注意点など(30分)
※受講後「ポイント手帳」を交付します。
- 持 ち 物** 筆記用具・介護保険被保険者証(登録の際、被保険者番号が必要となります。)
- 申 込** 1月15日(火)までに下記へ電話にて申込みください。
音更町社会福祉協議会ボランティアセンター(☎42-5005)
※「木野会場」「音更会場」どちらか1会場をお選びください。

第11回

オレンジはっぴい〜開催のご案内

日時 1月29日(火) 午後1時30分から午後3時00分

場所 喫茶はっぴい〜 (音更町総合福祉センター内)

参加費 ドリンク1杯100円 (200円で飲み放題です)

メニュー コーヒー・紅茶・緑茶・本日のジュースほか
温かい飲み物&冷たい飲み物各種用意しております♡

内容 ・お茶やお菓子でゆったりお話し
・認知症よろず相談など



🌸 認知症になっても安心して暮らせる街へ 🌸

認知症により外出の機会が少なくなってしまった方や実際に介護をしているご家族、過去に介護の経験がある方や福祉施設等の職員、また社会福祉に興味のある地域の方まで、様々な方が参加し、お茶やお菓子を楽しみながら毎回交流しています。

参加は自由。出入りも自由です。どなたでもお気軽にお越しください。
お待ちしております♪

平成30年度 成年後見講演会を開催しました

平成30年10月30日、音更町文化センターふれあいホールにて、106名のご参加をいただいたなか、成年後見講演会を開催しました。

当日は、落語家の桂 ひな太郎 氏を講師にお招きし、「楽しく学べる成年後見落語」と題して、落語「後見爺さん」と成年後見制度を利用する際のポイント等についてご講演いただきました。

落語を通じて、楽しみながら成年後見制度についての理解が深まったと参加者からご好評いただきました。



地域交流サロン「ぽちゃっこ」が始まりました

地域の方々が楽しく交流を持てる場として開設されました。

毎回、参加者皆でお茶を飲み、美味しい手づくりお菓子を食べながらお喋りをして、楽しいひとときを過ごしています。

11月は焼きイモやリース作り。12月はクリスマス会と、季節に応じたイベントも行っています。

「1歳の子どもから20代、おじいちゃん、おばあちゃんまで幅広い世代が集まる笑顔の絶えないサロンです。どうぞいらして下さい。」とのことですので、是非お気軽にご参加ください。



- 日時** 毎月第1・3木曜日 午後1時30分～午後4時00分
(1月3日はお休みとなります)
- 場所** ぽっかぽかハウス(雄飛が丘南区9番地6)
※プール「アクリナちゃっぽ」前です。
- 参加費** 100円(お茶・お菓子代として)
- 問合せ** フーサーシモン・香織 (☎050-7129-4143)



「絵本×地域交流」事業について

絵本と音楽を通じて世代間交流を図るイベントが11月17日(土)に更葉園敷地内の「おとぶけ通り。」で開催され、多くの子どもや高齢者、障がい者らが集まりました。

このイベントは帯広大谷短期大学付属図書館が企画し、趣旨に賛同した本会が主催しました。この日は同図書館が所蔵する絵本や漫画、雑誌など約600冊を持ちこみ来場者に開放。短大図書館ボランティアサークル「あすぱら」と音楽ユニット「Weekend」が共演し、読み聞かせにアルトサックスやキーボードが合体した試みも披露されました。また、参加者に打楽器を配り一緒に演奏したり、DA PUMPの「USA」を子供も一緒に踊る場面もあり、盛り上がりました。

人と人が触れ合う優しい空間として、今後も継続して進めてまいります。



運営をお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集します

性別や年齢は一切問いません。絵本や音楽が流れる温かい時間を一緒に過ごしてみませんか？

お気軽にお問い合わせください♪

☎ 42-2400

帯広大谷短期大学との連携事業について

地域への学生派遣や介護職を目指す学生の教育支援等、帯広大谷短期大学と連携し様々な活動をすすめています。今回は今年度の活動の一例をご紹介します。

～学生サロン「元気」について～

今年度で3年目となった、帯広大谷短期大学の介護福祉専攻の学生が運営する地域交流サロンの紹介です。

このサロンは、介護福祉専攻の2年生が、授業の一部として取り組んでいるものです。「介護予防」をテーマに、学生が内容を企画し、場所は短大の講義室を使用し開催しています。「世代を超えて、学生と楽しく触れ合いながら、介護予防について学んで！体験して！健康で元気に暮らしましょう！」と呼びかけ、今年度は、6月から8月に月2回、計6回開催しました。



マーブリング

昨年度までになかった内容は、「マーブリング」や「バルンアート」で、日常では行なわない事に挑戦してみよう！というものでした。参加者のみなさんは、熱心に取り組んでくださり、それぞれ力作を完成されていました。



相撲の四股踏みポーズ

また今年度より、2年前に卒業した学生が考案した「大谷ソーラン体操」を毎回行いました。一つひとつのポーズが身体のどの部分を使うのかという学生の解説を聞きながら、「ソーラン節」の曲に合わせて体操を行いました。

さらに、今年度は町内の地域交流サロンに訪問させていただきました。訪問時の内容は、「打楽器演奏で介護予防」です。「マツケンサンバ」や「きよしのズンドコ節」に合わせて打楽器（パーカッション）を叩きリズムをとることで、楽しく身体と頭の体操ができると好評でした。



こまばふれあいサロンでの一コマ

* 学生の感想

地域の方との交流を通して、地域の活動がどのように行われているのを知ることができました。また、地域交流サロンは住民の方の交流の幅が広がる場だと感じました。（所 ほの香）

地域住民の方と交流させていただき、介護予防に対する関心が高い方が多くいることを知りました。この輪が、より広げられるように、今後も活動していきたいと思っています。（津田 舞桜）

老人クラブ連合会事務局からのお知らせ

●胆振東部地震義援金への協力

平成30年9月6日に胆振地方中東部を震源とする地震により、大きな被害が生じました。このことについて、北海道老人クラブ連合会から各市町村老人クラブ連合会に対して、義援金の募集協力依頼の呼びかけがありました。音更町老人クラブ連合会でも協力することとして、集められた義援金を北海道老人クラブ連合会に送金いたしました。

多くの単位老人クラブからご協力をいただき、510,308円の義援金を集められたことを大変感謝いたします。どうもありがとうございました。

また、前回の社協だよりでお知らせしました「平成30年7月豪雨災害義援金」については、518,903円のご協力をいただきましたので、併せてお礼申し上げます。

●十勝地区老人クラブ大会



10月18・19日の2日間、十勝川温泉「笹井ホテル」にて、十勝地区老人クラブ大会が開催されました。十勝管内の老人クラブ会員396名が参加し、音更町からも73名の会員が参加しました。

功労者表彰では、音更町老連の大野カヨ子副会長、津島勇理事を含む6名に表彰状が授与されました。

講演は、①「今日からできる支え合いのヒント」、②「還付金詐欺に騙されないふり作戦」といった内容で大盛況でした。

●老人クラブ友愛訪問

音更町老人クラブ連合会では、毎年12月に70歳以上の一人暮らしの会員に対して、友愛訪問を実施しています。今年度、対象となった会員は459名（前年比18名増）。

各单位クラブごとに会員の居宅を訪問し、声かけと記念品をお渡ししました。

●十勝地区老人クラブ女性リーダー研修会

11月28・29日の2日間、十勝川温泉「笹井ホテル」にて、十勝地区老人クラブ女性リーダー研修会が開催されました。十勝管内の老人クラブ会員399名が参加し、音更町からも66名の会員が参加しました。

講演は、①「おなか元気教室!」、②「自分で出来るツボ講座」といった内容でした。

28日の夜に開かれた懇親会では、ホテルに興行中の劇団の舞踊特別公演もあり、大変な盛り上がりでした。



◎老人クラブ会員の募集について

音更町老人クラブ連合会は会員を募集しています。老人クラブは**60歳以上の人ならどなたでも**参加できます。興味のある人はお気軽にお問い合わせ下さい。

→老人クラブに入るには？

- ・単位クラブは、自宅から徒歩で集まることができる地域を範囲として組織化されています。
- ・会員は常時募集していますので、お気軽に声をかけてください。
- ・いきなりの加入に不安のある方は「体験参加」も可能です。

《申し込み・問い合わせ》

音更町老人クラブ連合会事務局(音更町社会福祉協議会) TEL42-2400 FAX42-5481

ご厚志ありがとうございました 平成30年8月31日～平成30年12月3日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
大塚 宏明	100,000	社会福祉事業
音更町消防団すずらん分団	5,000	
音更蕎麦研究会	5,000	
音更柳町簡易郵便局	3,220	
音更町文化連盟(第1回町民世代別歌謡まつり益金)	30,000	
ボランティア花風船	50,000	喫茶はっぴい～



◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	
リングブル	音更柳町簡易郵便局	6.7kg	プルネット
	国際ソロプチミストおとふけ	6.2kg	
	柳町フォークダンス同好会	1.79kg	
	前谷 一心	1.7kg	
	柳町北区有志一同	5.9kg	
	共栄南老人クラブ	26kg	
	丸谷 沙世	9.3kg	
	谷崎 潤一	2kg	
	北川	5.2kg	
	柳町老人クラブ	3kg	
	宇井 章	20kg	
使用済み切手	音更柳町簡易郵便局	2.6 kg	北海道ユニセフ
トナーカートリッジ	高野 辰夫	1個	町内小学校
ベルマーク	高野 辰夫	数量不明	
紙おむつ	中村 敏彦	一式	町内福祉施設
タオル類	永楽老人クラブ	一式	
	共栄南老人クラブ	一箱	
ふきん	匿名	数量不明	喫茶はっぴい～



※当会では、ペットボトルキャップの寄付受付は終了いたしました。

～2019年(平成31年)版のカレンダー及び手帳を寄付品として受付いたします～

職場やご家庭で使用しない2019年版のカレンダーの寄付受付を行います。少数でも受け付けますので、どうぞご寄付ください。

なお、カレンダーが余った場合は、1月中旬くらいより音更町総合福祉センターロビー(「喫茶はっぴい～」横)で無料にて配布いたしますので、カレンダーが必要な方は来館してみてください。



寄付受付期間 年内は12月28日(金)まで

年明けは1月7日(月)～1月11日(金)まで受付いたします

高齢者就労センターよりお知らせ

除雪作業いただける会員の募集について

現在、多くの町民の皆様より除雪のご予約をいただいておりますが、作業されている会員の人数が少なく、すぐに対応することが出来ない状況です。

前号でもご案内させていただいておりますが、除雪作業に係る会員の登録と業務内容について再度お知らせいたします。ご協力よろしく申し上げます。

活動内容	一般家庭の除雪作業
活動時間	概ね午前8時30分から午後4時00分の間で ご自身の体調に合わせて
配分金	1時間あたり930円（交通費別途支給）



※業務に当たるには高齢者就労センターへの会員登録が必要です。

※町内在住の概ね60歳以上の方であれば会員登録することが出来ます。

問合せ：高齢者就労センター（☎42-3335）



喫茶店で お仕事をしませんか！



心身に障がいがあり外出の機会の少ない方、音更町社会福祉協議会の喫茶「はっぴい～」で働きませんか！

週1回程度のお仕事です。作業については先輩やボランティアさんがサポートしてくれますので安心してください。

【お仕事の内容】

- 開店・閉店の準備や片づけ
- コーヒーなど飲み物の提供
- 接客
- 食器洗い
- 会計 他

【利用の条件】

- 概ね18歳以上の音更町民で年齢・性別は問いません
- お仕事1回につき1,000円の支援費をお支払します
- 心身に障がいがあり、外出の機会の少ない方（手帳の有無は問いません）

〈喫茶はっぴい～〉

- 就業場所 音更町大通11丁目1番地
音更町総合福祉センター内
- 就業時間 月曜日～金曜日 午前10時～午後3時00分
(休み：土・日・祝・休館日)

喫茶はっぴい～ 営業時間変更の お知らせ

日頃、喫茶はっぴい～をご利用いただき誠にありがとうございます。

年明け1月7日（月）より、下記のとおり営業時間が変更となりますのでご案内させていただきます。なお年内の営業は12月26日（水）までとなりますのでよろしくお願いいたします。

営業時間

午前10時30分～午後3時00分
12月27日～1月6日はお休みとさせていただきます。